

■ コメント

1. インフルエンザ

今年になってから増加が続いていましたが、第5週は定点当り36.6人とやや減少してます。しかし、依然として警戒開始レベル(定点当り30人)を超えており、引き続き注意が必要です。

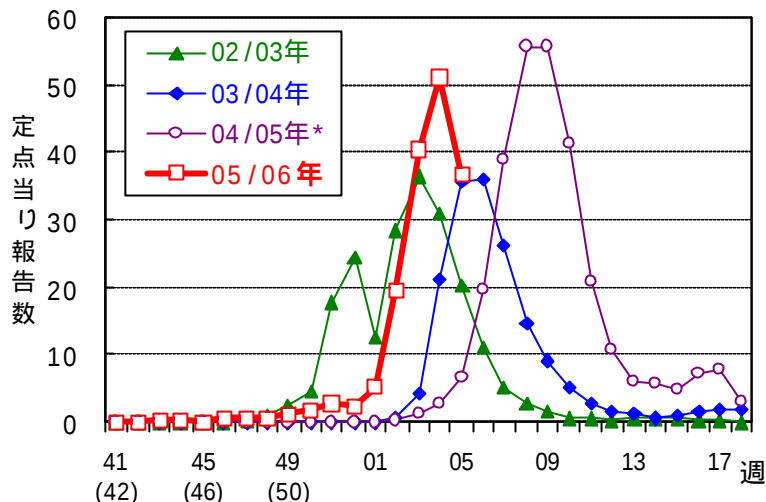
2. 感染性胃腸炎

定点当り15.2人とほぼ横ばいとなっています。安芸区27.0人、中区22.0人と特に多く、他の区でも安佐南区以外の区で定点当り10人以上となっています。

3. 流行性耳下腺炎

定点当り2.38人と横ばいとなっています。佐伯区では6.0人と特に多く、安芸区4.0人、東区2.7人となっています。

インフルエンザ



*のシーズンは、第53週までであるため、グラフでは()の週に対応している。

■ 5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注2)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注2)	発生記号
インフルエンザ(注2)	1355	36.62	16.29	◀	麻疹(注3)	-	-	0.04	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.13		流行性耳下腺炎	57	2.38	0.78	▶
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	1.83	1.34	▶	RSウイルス感染症	4	0.17		
感染性胃腸炎	364	15.17	12.74	▶	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	64	2.67	2.09	◀	流行性角結膜炎	9	1.13	0.88	
手足口病	2	0.08	0.18		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	5	0.21	0.28		無菌性髄膜炎	-	-	0.14	
突発性発しん	12	0.50	0.75		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.31	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.05						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3)成人麻疹を除く
 (注4)オウム病を除く

■ 1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
5	急性脳炎	1	2	女性(10歳未満)

■ 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

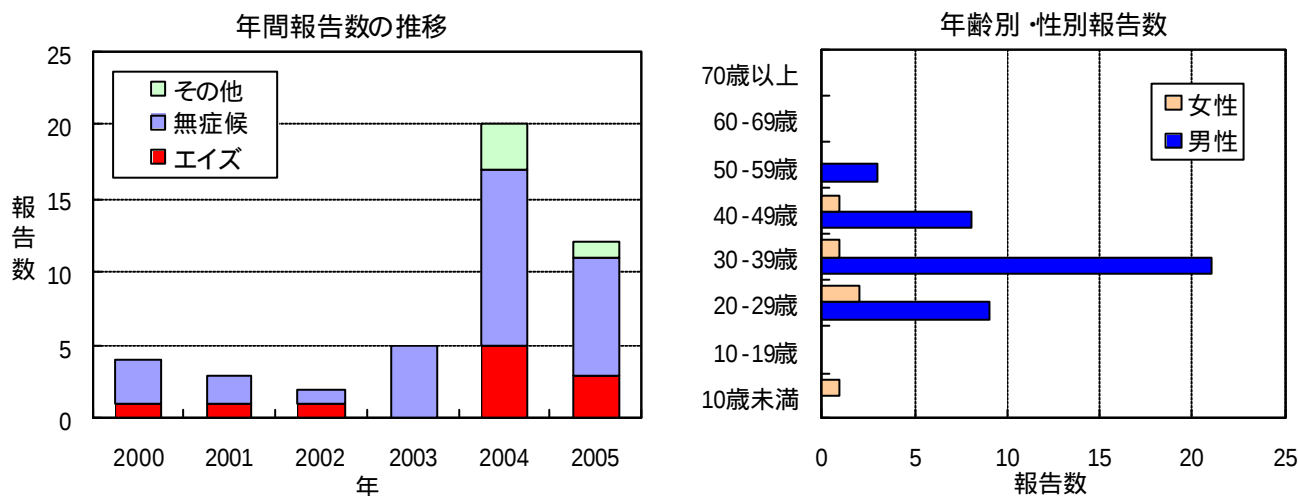
			インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹 (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻疹
報告数	広島市	第1週	195	2	24	352	82	-	4	15	1	-	-	-	88	9	-	9	-	1	1	-	-
		第2週	735	2	18	321	70	1	3	22	1	-	-	1	-	65	13	1	4	-	1	-	-
		第3週	1,496	2	22	390	52	1	6	21	-	-	-	-	-	50	7	-	11	-	-	-	-
		第4週	1,890	4	45	336	80	3	9	18	2	-	-	-	-	57	3	-	10	-	-	-	-
		第5週	1,355	2	44	364	64	2	5	12	-	-	-	-	-	57	4	-	9	-	-	1	-
定点当り	広島市	第1週	5.27	0.08	1.00	14.67	3.42	-	0.17	0.63	0.04	-	-	-	3.67	0.38	-	1.13	-	0.14	0.14	-	-
		第2週	19.86	0.08	0.75	13.38	2.92	0.04	0.13	0.92	0.04	-	0.04	-	2.71	0.54	0.13	0.50	-	-	0.14	-	-
		第3週	40.43	0.08	0.92	16.25	2.17	0.04	0.25	0.88	-	-	-	-	2.08	0.29	-	1.38	-	-	0.29	-	-
		第4週	51.08	0.17	1.88	14.00	3.33	0.13	0.38	0.75	0.08	-	-	-	2.38	0.13	-	1.25	-	-	-	-	-
		第5週	36.62	0.08	1.83	15.17	2.67	0.08	0.21	0.50	-	-	-	-	2.38	0.17	-	1.13	-	-	0.14	-	-
全国	第3週	26.21	0.23	1.69	9.18	1.86	0.08	0.33	0.60	0.01	-	-	0.03	-	1.06		0.02	0.83	0.01	0.01	0.23	0.02	-
	第4週	32.37	0.22	1.73	8.56	1.92	0.09	0.32	0.57	-	-	-	0.03	-	1.05		0.02	0.80	0.01	0.03	0.19	0.02	-

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻疹を除く (注3)オウム病を除く

■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	6	女	2006/01/15	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	13	女	2006/01/20	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の報告数 (2000年～2005年)



広島市では、2000年～2005年の6年間に後天性免疫不全症候群が46件報告されており、このうち無症候性キャリアは31件 (67%) となっています。

年間報告数は2003年まで2～5件で推移していましたが、2004年は20件と急増しました。2005年は12件と減少しましたが、多い状態が続いています。

年齢別では20歳代～40歳代が多く、特に30歳代が全体の48%と約半数を占めています。また、男女別では男性が多く、89%を占めています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第5週(1月30日～2月5日)